

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年5月26日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年5月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機所内用空気バックアップ圧力調整弁(PCV-55-5)用の圧力指示調節計空気抜き弁のシート漏えいについて】</p> <p>当直員が、所内用空気圧縮機からのバックアップ弁開閉試験時に、所内用空気バックアップ圧力調整弁(PCV-55-5)用の圧力指示調節計の元弁を閉とした後、圧力指示調節計空気抜き弁の下流側にある閉止プラグを外したところ、圧力指示調節計の圧力指示値低下を確認。</p> <p>配管のつなぎ目等からの空気の漏えいが無いことより、当該圧力指示調節計空気抜き弁のシート漏えいと判断。</p> <p>通常、圧力指示調節計空気抜き弁の下流側には、閉止プラグを取り付けているため、空気漏えいは継続しておらず、機能に問題は無い。</p> <p>今後、圧力指示調節計空気抜き弁を交換予定。</p>	GIII	5月21日
2	<p>【2号機復水貯蔵タンク西側における管理者不明のペール缶の発見について】</p> <p>協力企業作業員が構内全域不明物品調査において、2号機復水貯蔵タンク西側にて、腐食したペール缶(※)を発見。</p> <p>当該ペール缶は、ほぼ満量の状態で、「船舶用シリンダー・システム兼用油 第4類第4石油類」の記載あり。</p> <p>腐食により天板に直径4mm程度の穴があり、その穴から微量の油が漏れ出た形跡があるが、天板に留まっているため外部への漏えいはなし。</p> <p>同日中に、同様のペール缶へ移し替え、屋根があるところで仮保管中。また、空になったペール缶も袋に入れて一緒に仮保管中。</p> <p>今後、中味は廃油処理、ペール缶は廃棄物として処理予定。</p> <p>※ペール缶：潤滑油や塗料、溶剤などの液体を入れて運搬・貯蔵に用いる鋼鉄製の缶。</p>	GIII	5月24日